

# Urban Safari

[アーバンサファリ]

Oct.2018 Vol.06

Cover Story  
テオ・ジェームズ

What are the Essentials  
of Your Weekend!?  
休日を上質に変えるもの。

# Marc Menant

マーク・メナント / ピアジェ ウォッチマーケティングマネージャー

写真=川上 守 文=渋谷 康人  
photo: Mamoru Kawakami text: Yasuhito Shibuya

## 超薄型機械式ウォッチで エレガントな時の世界を追求。

シックでエレガントな着こなしを心ゆくまで楽しめる季節。こうした装いによく似合うのが、シンプルで超薄型のドレスウォッチ。〈ピアジェ〉は、この分野で他の追随を許さない絶対的な存在。そしてマーク・メナントは、そのクリエイションを率いる同社のウォッチマーケティングマネージャーを務めている。

「私たちは140年を超える歴史を持ち、ムーブメントをはじめ腕時計のすべてを社内で一貫生産するマニュファクチュールです。1957年に厚さわずか2mmの超薄型ムーブメント"9P"を開発して以来、超薄型ウォッチのスペシャリストとしてその可能性を追求してきました」

なぜ〈ピアジェ〉は超薄型にこだわるのか。それには明確な理由がある。

「腕時計と腕時計が刻む時間は、つけた人だけのパーソナルなもの。だから手元で主張しすぎることなく、さりげなく存在感を主張するものでありたい。そうしたスタイルの腕時計こそエレガントだと、私たちは考えています」

とはいえ超薄型ウォッチの開発・製造は、複雑時計と変わらぬ特別な技術とノウハウが要求される。設計から組み立てまで、製造に関わるすべての人々の密接な協力が欠かせない。だから社員同士は、部署が違ってまるで家族のように仲がよいという。そうでなければ製品作りはできないとメナントは語る。

「私たち〈ピアジェ〉は超薄型ウォッチを通じてエレガントな時間、エレガントなライフスタイルをお客様にご提案しているファミリーなのです。そしてご購入されたお客様はそのスタイルとともに分かち合う家族であり、プティックはその家族にとってリビングのようなもの。是非私たちの"リビング"で、そのスタイルをご体験ください」

時計にとっての薄さは贅沢を語るひとつの価値。超薄型はこのうえなく贅沢だ。

### 〈ピアジェ〉

1874年、19歳の時計職人ジョルジュ・エドワール・ピアジェが、スイス・ジュラ山脈の小村ラ・コト・オ・フェで創業。卓越した技術力でほどなくスイス有数のムーブメントメーカーに。1943年に自社ブランドを立ち上げ、すべてを自社で一貫生産するマニュファクチュールに。超薄型ムーブメントを中核に超薄型ウォッチとハイジュエリーウォッチの究極美を追求する。



## Contents

- 12 Cover Story テオ・ジェームズ
- 15 in Your Closet
- 22 見惚れるコートがあれば休日もなにかと楽しい。
- 33 Incredible Accommodation AMAZING ROOMS
- 36 Right Nearby World Heritage A HOTEL WITH A VIEW
- 38 Protected Designation of ORIGIN
- 39 Can't Stop Loving OFF ROADER

発行人 Publisher

榊原達弥

Tatsuya Sakakibara

編集長 Editor in Chief

藤原 晃

Akira Fujiwara

広告部長 Advertising Director

成井 毅

Tsuyoshi Narui

コントリビューティング・エディター&ライター  
Contributing Editors & Writers

大嶋 慧子

Keiko Oshima

九島 辰也

Tatsuya Kushima

古関千恵子

Chieko Koseki

柴田 充

Mitsuru Shibata

たかせ 藍沙

Aisha Takase

中村孝則

Takanori Nakamura

渡邊ひかる

Hikaru Watanabe

アートディレクター

Art Director

藤澤拓也

Takuya Fujisawa(ANAGUMA)

デザイナー

Designer

渋谷裕子

Yuko Shibue(ANAGUMA)

発行

株式会社日之出出版

〒104-8505東京都中央区八丁堀4-6-5

編集 ☎03-5543-1135

広告 ☎03-5543-1139

- 本誌掲載商品の価格表示はすべて本体のみ(税抜き)の価格です。
  - 本誌内の記事及び写真、イラストなどの無断複写、複製、放送などを禁じます。
  - 本誌の編集内容に関するお問い合わせは編集部直通 ☎03-5543-1135 までお願いいたします。
- なお、土・日・祝日はお休みとなっております。

**テ** オ・ジェームズという名前を耳にし、すぐさま顔が思い浮かぶ人はなかなかの映画通だ。と同時に、一度でも目にしたら、なかなか忘れがたい容顔なのもテオ・ジェームズ。現在33歳の彼は、エキゾチックな香りのする二枚目として、確かな演技力を持つ実力派として、独自のスタンスで役者の道を駆け抜けてきた。

イギリス、オックスフォード出身のテオ・ジェームズだが、父方の祖父はニュージーランドに移住したギリシャ人。ニュージーランドで育った父親とスコットランド人の母親の間に、兄と姉2人ずつの末っ子として生まれた。エンターテインメントの世界に対する興味は早くから芽生えていたようで、ノッティンガム大学で哲学を学んでいる最中、舞台や短編映画の制作に携わるように。本格的にプロの俳優を目指すようになったのも、この頃からだったという。

その後、ダニエル・デイ＝ルイスやジェレミー・アイアンズら錚々たる英国俳優たちを輩出しているブリストル・オールド・ヴィック演劇学校で演技を学び、2010年には名

匠ウディ・アレンの『恋のロンドン狂騒曲』で映画デビュー。まだ在校中に獲得した役は小さくも印象的なもので、恵まれた映画デビュー作となった。ちなみに、ウディ・アレンという人は美形発掘眼も持っていて、『恋のロンドン狂騒曲』の前年に製作された『人生万歳!』では、後にスーパーマン役でブレイクする二枚目俳優ヘンリー・カヴィルをいち早く起用。ジェームズと同様、カヴィルの役も小さなものだったことを考えると、ウディ・アレン映画の脇で輝く二枚目がいたら、気にとめておいたほうがよさそうだ。

また、彼に注目していたのはウディ・アレンだけではなく、同じく2010年、ジェームズは日本でもNHKで放送され、人気を博した英国ドラマ『ダウントン・アビー』に出演。1エピソードのみの登場でありながら、物語の鍵を握る重要な役どころを務め、大いに話題を振りまいた。というのも、20世紀初頭を舞台にしたこの歴史ドラマでジェームズが演じたのは、オスマン帝国のハンサムな外交官。主人公の伯爵令嬢にひとめ惚れされ、当時の貴族社会では不道徳とされた婚前交渉に及ぶものの、その場で急死してしまい……という、衝撃の展開を託される役柄だった。このエピソードは物語のその後に大きな影響を及ぼすばかりか、ジェームズ自身の知名度を世界的に上昇させることに、『あの傑作エピソードに出ていたイケメンは誰か?』と、女性を中心とする視聴者たちの間で囁かれるようになる。

そんな彼に主演級の出演オファーが舞いこまないはずもなく、翌年には英国ホラー『BEDLAM -ベッドラム-』に主演。さらに2年後の2013年には、米CBSで放送された『ゴールデン・ボーイ』で米国ドラマへの進出も果たす。しかし、前者では霊能力を持つ青年、後者では野心にあふれた警察官を熱演するものの、主演スターとしての本格ブレイクには至らず。一方、映画出演作としては、シリーズ4作目を迎えるホラーアクション『アンダーワールド 覚醒』に出演。戦うヴァンパイアとして主人公とともに活躍を見せるが、作品への評価に足を引っ張られる格好となる。

なかなか煮え切らない時期を脱したのは2014年、ティーン向けベストセラー小説を映画化した『ダイバージェント』に起用されてからのことだ。性格診断テストで人類が5つの共同体に分けられる世界を舞台にしたSFアクションで、ジェームズは屈強な戦士フォーを演じることに。どの共同体にも属さず、異端者(ダイバージェント)として壮絶な運命を歩むヒロインを相手に、秘密のロマンスを繰り広げる役どころだ。厳格な戦士でありながらも禁断の恋に苦悶する青年は外見的にも、憂いと影を湛えたジェームズのはまり役といったところ。シャープで美しいアクションも絶賛され、続編とな

## PROFILE

1984年、イギリス生まれ。2010年に俳優デビューを果たし、同年、TVドラマ『ダウントン・アビー』で注目を集める。以降、『アンダーワールド』シリーズ、『ダイバージェント』シリーズなどに出演し、スターの地位を確立。ほかの出演作に、悪徳実業家役の『パッドガイズ!!』、アンドロイド役の『ホンモノの気持ち』、終末世界をサバイブする男役の『すべての終わり』などがある。ホーカーリストとしてバンド活動を行っていた時期もあり、ギター、ピアノ、サクソンの演奏も得意としている。

“I want to be brave and I want to be selfless, intelligent and honest and kind.”

勇敢であり、無欲であり、賢く、優しく、正直でありたい。

——『ダイバージェント』から

写真=Ricardo DeAratana 文=渡辺ひかる  
photo: Ricardo DeAratana/Contour by Getty Images text: Hikaru Watanabe

る『ダイバージェントNEO』『ダイバージェントFINAL』までの計3作でフォーを演じ続けた。こうしてスター俳優の仲間入りを果たしたジェームズは、『ダイバージェント』シリーズ継続中の2015年、〈ヒューゴ・ボス〉のフレグランスの新アンバサダーにも就任。歴代の広告塔であるジェラルド・バトラー、オランダ・ブルーム、ライアン・レイノルズらと肩を並べる。

たとえ1つでも、代表作と呼べる作品を手に入れた俳優は強い。『ダイバージェント』シリーズ後のジェームズは、癖の強いキャラクターから観客を物語世界へと導く主人公まで、様々な役柄に嬉々としてチャレンジしているように見える。アイルランドが誇る名匠ジム・シェリダンの初タッグとなった『ローズの秘密の頁(ページ)』は、第2次世界大戦下のアイルランドという暗い過去に、徹底してシビアな眼差しを向けた作品。ジェームズの役どころはお世辞にも褒められない、いわゆる厄介な悪役だが、語るべき物語の一端を彼が喜んで担っているのが伝わってくる。まもなくの日本公開となった『バグダッド・スキャンダル』も同様。国連史上最悪のスキャンダルを題材にしたポリティカル・サスペンスで、ジェームズは理想に燃える若き国連職員に。フセイン政権下、困窮するイラク国民のために国連主導で行われた人道支援計画“石油・食料交換プログラム”の悪しき実態を目にし、告発へと乗り出す主人公を熱演している。私欲と思惑に振り回され、陰謀の渦中でもがく青年役は屈強なアクションヒーローに程遠いが、これもまた語るべき物語。自らのルーツでもある国、ギリシャの難民キャンプを訪れるなど、社会問題の解決にも関心を寄せてきたジェームズの信念が伝わってくる。この作品で彼は、キャリア史上はじめて製作総指揮にも名を連ねた。

俳優デビュー、ハリウッド進出、ヒット作への出演からプロデューサー挑戦まで、結局のところ、すべてをスマートに成し遂げてきたようにも見えるテオ・ジェームズ。冒頭にも触れたように、まだ33歳の彼はこれからどこへ向かうのか。映画ファン以外の日本人に彼の名前が浸透する日も、そう遠くはないと思う。

# THEO JAMES

【テオ・ジェームズ】

## 『バグダッド・スキャンダル』



2002年、国連事務次長の特別補佐官になったマイケル(ジェームズ)は、イラクの“石油・食料交換プログラム”を担当することに。だが、理想的な人道支援に思えたこのプログラムは、汚職にまみれたものだった……。元国連職員が自身の体験をもとに著したベストセラー小説を映画化。●11月3日より、新宿シネマカリテほかにてロードショー

©2014 CREATIVE ALLIANCE P. INC./BFB PRODUCTIONS CANADA INC. ALL RIGHTS RESERVED.



in Your

## CLOSET\*

あえてお洒落をして過ごす、初冬の休日。

忙しい毎日から解放された週末。気分転換の意味も含めてお洒落を楽しみたい。そんなときこそ〈グッチ〉がいい。冬を迎えたセンチメンタルな気分にも、上質なスタイルが温もりとハレの気分を与えてくれる。

写真=野口貴司 スタイルング=中川原 寛 ヘア&メイク=松本 恵 文=柴田 充 構成=大嶋慧子  
 photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara(CaNN) hair&make-up: Megumi Matsumoto(es\*QUISSE)  
 text: Mitsuru Shibata composition: Keiko Oshima

## SHOES

グッチの  
“ホースビット付きシューズ”

〈グッチ〉躍進の立役者であるクリエイティブ・ディレクターのアレッサンドロ・ミケーレ。彼の本領はブランドのヘリテージを違和感なく時代にフィットさせ、さらに新鮮さをもたらす妙味にある。もちろんそれだけの価値がブランドにあることが前提であり、ホースビット付きシューズもそんなアイコンのひとつ。くるぶし丈のミドルカットにビブラムソールを組み合わせたクラシカルなローファーを、独自のアレンジでモダンに甦らせた。

ホースビット付きシューズ10万5000円、パンツ12万5000円、バッグ22万2000円(以上グッチ/グッチジャパン カスタマーサービス)

in Your

# CLOSET\*

こんな相棒と一緒にならどこまでも走りたくなる。

凜と澄みきった空気に、森の中を駆け抜けるドライブは、心までも解放してくれる。愛車のSUVは週末の冒険心を満喫させ、お気に入りのアイテムもリラックスに欠かせない。目的地も定めず、ひたすら走り続けたい。

Maserati / マセラティ  
Briioni / ブリオーニ  
Jimmy choo / ジミーチュウ  
Chrome Hearts / クロムハーツ



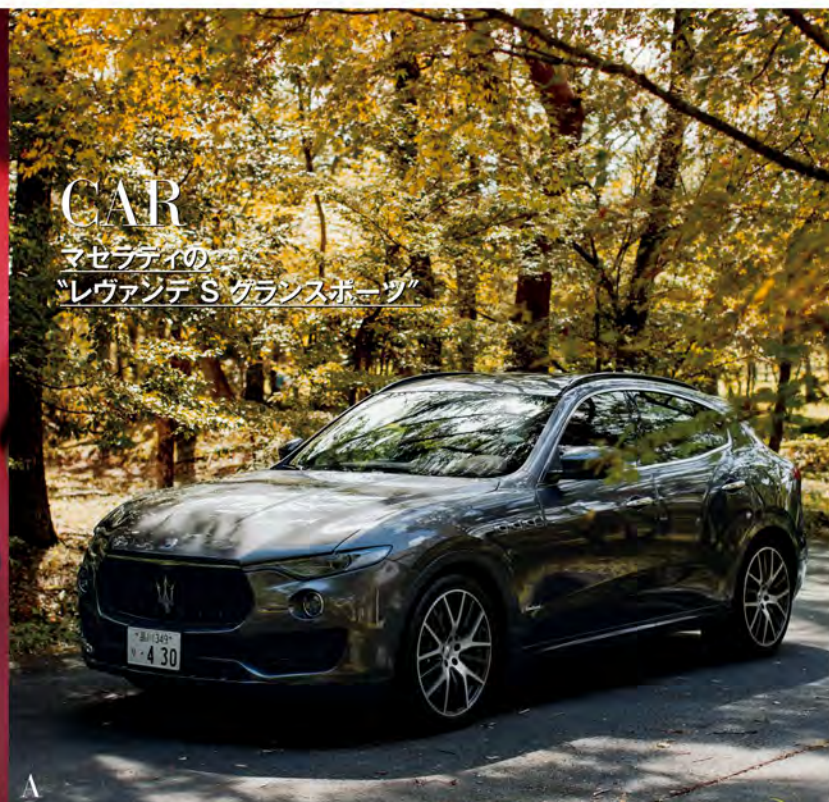
## SMART KEY CASE

ジミー チュウの  
"スマートキーケース"



## BLANKET

クロムハーツの  
"シルクブランケット"



## CAR

マセラティの  
"レヴァンテ S グランスポーツ"



## BLOUSON

ブリオーニの  
"ランバージャック ブルゾン"

D

車内に1枚あると重宝するのがブランケット。パートナーの膝かけにしたり、車外に出るときはストールのように肩にかけたり。〈クロムハーツ〉のブランケットは、贅沢なシルク素材を用い、上品なチェック柄に、ブランドのアイコンモチーフがレザーやシルバーでさりげなくあしらわれている。

ブランケット21万9000円(クロムハーツ/クロムハーツ トーキョー)

C

いまや家やクルマの鍵は、カードキーやスマートキーのように多彩に進化を遂げている。これを上手に収納するケースは、キーリングに3つの異なるタイプのフックやストリングを備えたもの。また、内側には左3枚と右1枚分のカードポケットを搭載。クレジットカードなども入れておける。

キーケース4万円(ジミー チュウ)

B

ベーシックなアイテムこそ素材と品質にこだわりたい。〈ブリオーニ〉のスポーツブルズンは、極上のアルパカ混ウールを使い、柔らかな肌触りと保温性に優れる。さりげないシンプルなチェック柄に加え、天然のホーンボタンや、テーラリング技術による仕立ては、いつまでも愛用できる逸品だ。

ブルズン45万1000円、セーター参考商品、パンツ10万1000円(以上ブリオーニ/ブリオーニ ジャパン)

A

ドライブは道を選ばない。高速道路での躍動感ある走りに、オフロードでも損なわない快適性。そんなわがままに答えてくれるのが、〈マセラティ〉のレヴァンテ。SUVの性能を備えながらも、ラグジュアリーなスポーティークーペのテイストが楽しめる。好奇心の赴くまま、脇道にそれたくなる。

税込み価格1369万5000円(マセラティ/マセラティ コールセンター)

in Your

**CLOSET\*****薄型時計という、このうえない手元の存在感。**

ようやく取れた休みだからこそ、あえてなにもしないという選択肢もある。いつものカフェで昼からシャンパン片手に、読書するのもいい。自分のためだけに過ごすひとときはより豊かで、手元ではそんな上質な時間を刻み続ける。

# WATCH

## ピアジェの“アルティプラノ”

数多くの薄型ムーブメントの歴代世界記録を樹立してきた(ピアジェ)。その伝統を受け継ぐ“アルティプラノ”アルティメート・オートマティックは、厚さわずか4.3mmという自社最薄の自動巻き時計。極薄を実現したのは、ムーブメントとケースを一体化し、直接ケースを地板とした画期的な構造と、厚みを抑えたペリフェラルローター採用など、徹底した薄型技術の賜物。そこにはブランドの飽くなき挑戦とともに、スタイリッシュな美学がこめられている。

腕時計325万円(ピアジェ/ピアジェ コンタクトセンター)、ジャケット28万円、ニット5万9000円、ポケットチーフ1万3000円(以上ダンヒル)



in Your

## CLOSET\*

こだわりの逸品があるから、休日は上質になる。

休日は決して休息の日ではない。むしろ慌ただしい日常から自分を取り戻す、絶好の機会だ。必要なのは、旺盛な好奇心とささやかな挑戦心。そして、上質な逸品が行動力を後押しする。そんな休日が待ち遠しくなる。

## GLOVES

ベルルッティの“ラムスキングローブ”



## KNIT

クルチアーニの  
“カシミアタートルニット”

## MESSENGER BAG

ロエベの“メッセンジャーバッグ”



## HORN DICE &amp; CUP GAME

ダンヒルの  
“ホーンダイス&カップゲーム”

D

シンプルなメッセンジャーバッグにフラップとめのストラップを用い、スタイリッシュな機能美へと昇華した。大きくマチをとることで収納性に優れ、美しいフォルムも損なわない。風合いのあるグレインカーフスキンは、軽量で小傷も目立たない。シックなジャケットに肩かけするにも最適だ。

バッグ23万5000円(ロエベ/ロエベ ジャパンカスタマーサービス)、ジャケットはAと同じ、その他はスタイリスト私物

C

〈ベルルッティ〉の今季コレクション“Off the Road”は、バイカーズの世界をテーマにする。グローブは、柔らかで上質なラムスキン。クラシカルなダイヤパターンのキルティングをあしらひ、指先や掌にはクッション性に優れたパッドを備える。寒風にも負けることなくバイクに乗りたくなる。

グローブ10万3000円、サングラス5万3000円(以上ベルルッティ/ベルルッティ・インフォメーション・デスク)

B

大人の男がスマホのゲームに夢中になる姿ほど見苦しいものはない。バックギャモンやボードゲームなど紳士が興じるにふさわしいゲームは数多くある。そんなひとときを過ごすのにこのダイスとカップのセットはどうだろう。スコットランド産のホーンを使い、手にするだけで優雅な遊び心が味わえる。

ダイスカップ4万4000円(ダンヒル)

A

タートルネックのセーターは、マーガレット王女の夫だった初代スノードン卿がニューヨークの高級レストランで、タキシードに白のタートルネック姿で入店を断られたことから、アーティストや音楽家の間に普及した。最高級カシミアによる肌触りは、着ている本人だけでなく、周囲にも上質さが伝わる。

ニット8万8000円(クルチアーニ/クルチアーニ 銀座店)、ジャケット25万5000円(スティレラティーン/ビームス 六本木ヒルズ)

# LOUIS VUITTON

レストランで脱いだ後も  
上質さは余韻を残す。

ジャケットと違い、屋内で脱ぐことが多いコート。レストランのクロークではスタッフに裏地を見られたり、手触りを確かめられる機会もあるだろう。そんなときに、クラス感をさりげなく印象づけられるのが(ルイ・ヴィトン)のこの1着。ボディ裏側は、“モノグラム”をジャカード織りで描いた贅沢な仕上がり。もちろん、触れた瞬間に伝わる上質なウールカシミアの柔らかな風合いからも、格の違いは明らかとなるはず。その後、レストランスタッフのサービスが違ってくるのはご愛嬌!?

フロントボタンはエレガントなフラットホーンで、普段は隠れる比翼仕立て。さらに袖口にはレザーボタンを採用。ツイストを加えている。“モノグラム”を別布で描くのではなく、ダブルフェイスイス生地の裏に施す手間も、リッチさを印象づける。コート37万2000円、スーツ30万7000円、ニット10万5000円、シューズ10万7000円、マフラー9万9000円(以上ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトンクライアントサービス)



# HERMÈS

形が美しく、しかもとびきり上質。

## 見惚れるコートがあれば 休日もなにかと楽しい。

かつては、男らしさやダンディズムの象徴だったコート。しかし、名だたるブランドの最新作は、高度なテイラリング技術でより美しくして軽やかな着心地に。ドレスアップのために着るといふより、むしろ休日に気楽に羽織ったほうが粋に映る。上質極まりない1着が、週末を楽しく彩ってくれそうだ。

写真=野口貴司 スタイリング=中川原 寛 ヘアメイク=松本 忠 文=遠藤 匠 構成=大橋 隼子  
撮影協力=マセラティ ジャパン  
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara(CraXX) Hair/Make-up: Megumi Hatanomoto\*(JTSSE)  
text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima special thanks: Maserati Japan



コーヒーブレイクさえも  
優雅で粋な時間に変える1着。

ダブルブレストのコートと聞いて思い浮かぶのは、重厚で格式高い着こなし。コーヒースタンドまでぶらりと歩くような休日の外出に不似合いかと思いきや、(エルメス)の新作はどうやら例外。トープ色のウールは、風合いも柔らか。ウエストの絞りを効かせすぎないストレートシルエットも、力の抜けた印象の追い風になっている。それでいて、構築感のある確かな仕立てはさすがのひとつこと。リラックスしつつも粋に見えるその佇まいは、コーヒー片手に歩く姿さえ優雅に見せてしまう。

アーティストック・ディレクターのヴェロニク・ニジャンが掲げた今年のテーマは“オープンエア”。屋外に映える温かみのある配色がそれを象徴し、定番色を選びながらもダブルコートに新鮮さをもたらしている。コート68万4000円、タートルネックニット19万3000円、パンツ12万7000円、ブーツ10万7000円、手持ったブローチ16万4000円(以上エルメス・エルメスジャパン)。その他スタイリスト私物



男の色気がにじむ1着に  
パートナーも惚れ直す。

デートにおけるコート姿は、全方位どこから見られてもスタイリッシュであってほしいもの。〈ドルチェ&ガッパナ〉のチェスターコートは、まさにその理想形。それにしてもどうしてこのブランドは、ここまで美しくグラマラスに見えるパターンを描けるのか。コートの素材も、グレードの高いカシミアを使用。チェンジポケットのような英国調のデザインもこれ以上ないくらいに映える。横を歩く彼女にしてみれば、こんなパートナーなら、「誰にも渡したくない!」と思うかもしれない。

細心地がしっとりソフトで、非常に軽いもカシミア仕立ての魅力。カミナしてさらりと着られるから、休日にはまさにお誘え向かいだろ。ほのかな光沢を帯びた表情豊かな素材感に、思わず彼女も惚れずにはいられない? 男:コート58万円、タートルネックニット7万9000円、パンツ6万7000円、シューズ9万7000円、バッグ8万9000円(以上ドルチェ&ガッパナ) 女:コート25万9000円、タートルネックニット7万5000円、スカート10万5000円、ブーツ15万9000円、バッグ12万5000円(以上ドルチェ&ガッパナ) 女:コート25万9000円、タートルネックニット7万5000円、スカート10万5000円、ブーツ15万9000円、バッグ12万5000円(以上ドルチェ&ガッパナ) 女:コート25万9000円、タートルネックニット7万5000円、スカート10万5000円、ブーツ15万9000円、バッグ12万5000円(以上ドルチェ&ガッパナ) サングラス2万7000円(ドルチェ&ガッパナ/ドルチェ&ガッパナ アイウェア)

DOLCE &  
GABBANA



DIOR HOMME

絵になるコートがあれば  
愛車の乗降も見せ場になる。

この冬、注目を浴びているベルテッドコート。〈ディオール オム〉の新作はトレンチコートがベースだが、ハードボイルドすぎる印象はない。キャメルカラーの上質ウールを採用することで、男らしさとエレガンスが同居した佇まいに。加えて、カーフレザーのベルトがウエストマークになることで、洗練されたシルエットがさらに引き立つ仕様となっている。その、なんとも絵になる風貌は、ドライブの途中で愛車から降りる姿さえも爽爽とした印象を残す。まるで映画のワンシーンのようだ。

レザーベルトで腰位置を高く見せることで、膝に向かってストンと落ちる股から裾にかけてのラインも美しくシャープな印象に。左右の肩にはブランドを特徴づける意匠でもある肩ターツが施されている。ボタンは、高級感がにじむ黒のホーン仕立て。コート41万円、タートルニット8万5000円、パンツ9万2000円、サングラス6万3000円(以上ディオール オム/クリスチャンディオール)、その他はスタイリスト私物



## BOSS

仕立ても素材も上質な(ボス)。コート姿の格上げは英国スタイルで盤石。

さらりと羽織るだけで背筋がシャキッとす。同時に、見た目にも貫禄が増す。それがチェスターコート。その理由は英国発祥のフォーマルなテイストに負うところが大きい。(ボス)のコートもそんな1着だが、柔らかな上質素材とモダンなシルエットで違いを出している。

写真=野口貴司 スタイルング=中川原 寛  
ヘア&メイク=松本 恵 文=遠藤 匠 構成=大嶋 隼子  
photo: Takashi Noguchi styling: Kon Nakagawara(CaNN)  
hair&make-up: Megumi Matsumoto(es\*QUISSE)  
text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima

## Chesterfield Coat

[チェスターフィールドコート]

着ている本人だけでなく  
ともに過ごす人も大満足!?

ウールシルクの素材は、名だたるブランドに服地を提供するイタリアのコロンボ社のもの。品質の高さは折り紙つきだ。遠目には無地にも見える小柄の千鳥格子は、ビジネスにもうってつけ。チェンジポケットを施すなど、プリティッシュテイストを前面に出す一方で、Vゾーンが広すぎず、ウエストの絞り位置も高めとデザインは極めてモダン。軽快に着こなせるバランスに仕上がっている。男: コート16万5000円、ジャケット9万円、タートルネックニット参考商品、パンツ5万円、シューズ5万円、グローブ1万6000円、バッグ9万6000円、マフラー(参考色)5万円(以上ボス/ヒューゴ ボス ジャパン) 女: コート12万5000円、ワンピース5万8000円、バッグ5万2000円(以上ボス/ヒューゴ ボス ジャパン)、その他はスタイリスト私物

**チ** エスターコートは、かつてはフロントボタンが見えない比翼仕立てで、上襟にベルベットを用いた英国のフォーマルスタイルが基本だった。なにしろこのコートは、男が最も気合を入れてドレスアップするために生まれた1着。当然、男を輝かせるための要素にあふれている。

そんな勝負服的なキャラクターを持つ(ボス)のコートも、もちろんここぞという場面で頼りになる。たとえば、大切なパートナーと外出するようなシーン。エレガントで品格にあふれたデザインは、着飾った相手を引き立てるのはご覧のとおり。しかも、この(ボス)の新作は、素材使いにも特別感がある。ウールとシルクをミックスした服地は、仕立てのよさを際立たせる一方、歩くたびに生まれる美しいドレープでまわりをも魅了してくれるもの。もちろん手触りだっていい。しっかりと厚みがある素材にもかかわらず、極めてしなやか。実際に袖を通してみると、着るといより包みこまれている感覚が味わえるだろう。それに、こんなコートなら腕組みする相手も快適このうえないはず。いつも以上に2人の距離を近づける効果も期待できるかもしれない。

## GIORGIO ARMANI

男の色気を創り出す(ジョルジオ アルマーニ)。ミラノ仕立ての注文コートは立ち姿に違いが出る。

立ち姿を美しく見せる確かな仕立てと、まるで第二の皮膚のような心地よいフィット感。そんな高評価を得ている(ジョルジオ アルマーニ)のオーダーコートが、まさかのスピード感と高品質で仕立てられる。

写真=野口貴司 スタイルング=中川原 寛 ヘア&メイク=松本 恵 文=遠藤 匠 構成=大嶋 隼子  
photo: Takashi Noguchi styling: Kon Nakagawara(CaNN) hair&make-up: Megumi Matsumoto(es\*QUISSE) text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima

## Order Coat

[オーダーコート]

一度体験すると後戻りできない  
ミラノ仕立ての高品質コート。

3型用意されるチェスターコートの中でも、こちらは3パッチポケットを採用した少しカジュアル感があるタイプ。胸や肩まわりの立体感が仕立てのよさを物語る。着丈は、裾が膝よりやや上にくるレギュラー仕立て。このモデルはシングルプレストだが、ほかのモデルではダブルプレストとして仕立てることも可能。美しいドレープを生む素材も上質このうえない。男: メイドトゥオーダーのコート32万円~、スーツ38万円、タートルネックニット10万8000円(以上ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン) 女: コート45万円、バッグ27万円、イヤリング3万5000円(以上ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)

**と** ことんこだわれば、スーツ以上に自分の体型や好みにマッチした1着に出会うことが難しいコート。だからこそ、オーダーメイドで得られる満足感はひとしおというわけだが、イタリアで仕立てる本格志向の1着となれば、納期は数カ月というのが一般的。今からでは、冬支度に仕上がり間合わないかと思っていたら、どうやら(ジョルジオ アルマーニ)は革新的なオーダーシステムを導入しているようだ。

これは、スーツでも新採用された"メイドトゥオーダー"というシステム。仕立てはすべてミラノで行うにもかかわらず、なんと納期は約1カ月だという。それでいて、クオリティには一切の妥協点がない。スタイルは3型から自分好みのシルエットを選べるようになっていて、サイズのゲージはなんと44~66まで選択が可能。加えて、レングスもショート、レギュラー、ロングという3パターンから選べ、生地には16種類の選択肢がある。しかも、ここまで充実した内容でありながら、プライスは既製品に+約10%。最高峰のコートがここまで門戸を開いたら、仕立てないわけにはいかない。

# OMEGA

ドレスアップでも頼れる(オメガ)のダイバーズ。  
時計が“ゴールドのコンビ”なら  
パーティシーンで一目置かれる。

オリジナルのデビューから4半世紀を迎えた今年、フルモデルチェンジを果たし、新生「オメガ」“シーマスター ダイバー300M マスター クロノメーター”が登場。そのコンビモデルは、ドレッシーな着こなしを、さりげなく華やかに格上げしてくれる。

写真=大根恵一 文=まつあみ鏡  
photo:Keiichi Otake(BOIL) text:Yasushi Matsumi

## SEAMASTER DIVER300M OMEGA Co-Axial Master Chronometer

[シーマスター ダイバー300M マスター クロノメーター]

1万5000ガウスの超高耐磁性をはじめ、精度、信頼性ともに抜群の評価を得ているマスタークロノメーター キャリバー 8800を搭載。10時位置には、飽和潜水の際に用いられるヘリウムエスケープバルブを装備。操作性を高めるため、円錐形にリデザインした、プロケースに耐える本格仕様でありながら、さりげなくラグジュアリーなYG×SSタイプのこの時計。セラミック製ベゼルのスケールにも、電鍮処理によって18Kゴールド装飾を施すセラゴールド技術を導入している。ケース径42mm、自動巻き、YG×SSケース&ブレス、300m防水。104万円(オメガお客様センター)



### ブルーのバージョンも!

ダイヤルとベゼルを、ブルーのセラミック素材で統一したバージョンも用意。ケースとブレスレットは、セドナゴールド×SSのコンビ仕様。セドナゴールドとは、ゴールドに銅やパラジウムを配合することで赤みを強くし、しかも通常のローズゴールドなどに比べて退色しにくいことを特徴とする、オメガ独自の18K素材。ブルーとセドナゴールドというコンビネーションが、ほかにはないスポーティなラグジュアリー感を演出。ケース径42mm、自動巻き、18Kセドナゴールド×SSケース&ブレス、300m防水。104万円(オメガお客様センター)

パーティで美女をスマートにエスコートしたかと思えば、海中から敵の基地に大胆に潜入。映画007シリーズのジェームズ・ボンドは、男の理想をすべて体現した存在といっても過言ではない。そんなボンドの“相棒”としても知られる(オメガ)“シーマスター ダイバー300M”が、今年フルモデルチェンジ。信頼性の高いマスタークロノメーターキャリバーを搭載し、外装もデイトールまでこだわり抜いた。初代モデルで採用されていたダイヤルの波模様を、硬度の高いセラミックダイヤルにレーザー加工で施すなど、(オメガ)なら

ではの技術力の成果も随所に見取れる。いくつかのタイプが用意されている中で特筆したいのが、ゴールド×SSのコンビタイプ。スポーティでタフな個性はキープしながら、ゴールドならではのラグジュアリーな存在感が上品に息づき、スマートなダークスーツからタキシードまで、手元を華やかに彩る。いよいよ年末年始のパーティシーズン。シャンパングラスを持つ袖口から、あるいはウオッカマティーニの手元から、“シーマスター ダイバー300M マスター クロノメーター”は、ボンドばりの男の色気とプレステージャー加工で施すなど、(オメガ)なら

カフリンクスとリングはもちろ  
ん、ホワイトゴールドケースの  
ムーンフェイズウォッチも独創  
的でありながらエレガント。ジ  
ャケットの袖口に調和しながら、  
(ハリー・ウィンストン)流の美  
意識が目を惹きつけてやまない。  
スーツ36万円、ベスト9万9000  
円、ネクタイ 参考商品 (以上ジ  
ョルジオ アルマーニ / ジョル  
ジオ アルマーニ ジャパン)、そ  
の他はスタイリスト私物

# HARRY WINSTON

品格に違いが出る(ハリー・ウィンストン)。  
NY仕込みのビジネスマンは  
手元の演出にこそ奢る。

上質なスーツを纏うだけでは、格上のスタイリングは完成しない。女性のエスコートやビジネス相手との握手など、なにかと手元は見られている。そこで“それなりの人”を表現するのが、高級時計と手元を飾る“ザリウム・コレクション”の小物。スタイリングの仕上げはこれで完成する。

写真=野口貴司、正重智生 スタイリング=中川原 寛 ヘア&メイク=松本 恵 文=遠藤 匠 構成=大嶋 慧子  
photo: Takashi Noguchi, Tomoo Syoji(BOIL) styling: Kan Nakagawara(Ca.VN) 構成: 大嶋 慧子  
hair&make-up: Megumi Matsumoto(es\*QUISSE) text: Takami Endo edit: Keiko Oshima

ネクタイの結び目に美しいディンプルを作るのはビジネスマンの基本。さらに手元の演出にも抜かりないのが格上ビジネスマンといえるだろう。そこで頼りになるのが(ハリー・ウィンストン)の“ザリウム・コレクション”。カフリンクスもリングも、特殊合金ザリウムをホワイトゴールドとペアリング。奥ゆかしくあしらった1粒のダイヤモンドに品のよさが漂う。時計も、オフセンターのクラシックでモダンなデザインを見る人が見れば、おのずとつける人の素性が知れるというもの。どちらも華美な装飾はない。でも、そこがいい。アンダーステイトメントを旨とする“それなりの人”は、やはり(ハリー・ウィンストン)がよく似合う。



### Zalium Cufflinks

[ザリウムカフリンクス]

ザリウムプレートに対してラウンドダイヤをオフセット。見目玉に反し、つけ心地は軽やか。K18WG×ザリウム。74万円(ハリー・ウィンストン/ハリー・ウィンストンクライアントインフォメーション)

### Zalium Ring

[ザリウムリング]

ミニマルな造形美が目を引きリング。1粒のラウンドダイヤが、センターで輝きを放つ。K18WG×ザリウム。32万円(ハリー・ウィンストン/ハリー・ウィンストンクライアントインフォメーション)

### HW Midnight Date Moon Phase Automatic 42mm

[HW ミッドナイトデイト ムーンフェイズ オートマティック 42mm]

月の満ち欠けを表示するムーンフェイスと、オフセンターダイヤルが交差するレイアウトがクラシカルにして斬新。ケース径42mm、自動巻き、K18WGケース、アリゲーターストラップ。325万円(ハリー・ウィンストン/ハリー・ウィンストンクライアントインフォメーション)

**ビ**ジネスで大切なのは信頼性。取り引き先でも社内のビジネスパートナーであっても、そこが崩れると何事もうまくいかない。ま、このへんはみなさんが一番熟知していることだろうけど、実はこのことは、コート選びにも当てはまる。コートは当然長く着るアイテム。ずっと着続けるためには、アイテム自体とブランドへの信頼がないと心許ない。では、実際にどんなものが信頼に足るかというところ、〈ブルックス ブラザーズ〉の1着がまさにそれ。肩線が美し

い正統派の仕立ては、品格を印象づけるには十分すぎる出来栄。ところが、こう見えて実は肩パッドが入っておらず、芯地も省いたアンコン仕立てを採用しているから着用感はずぶる軽快。凛々しさの中に力の抜けた雰囲気同居している。つまりこのコートは、伝統的な美点を踏襲しながら細部をモダンにアップデート。着る人に寄り添ったコート作りをしているというわけだ。そんなコートに信頼が置けないわけがない。ブランド創立から200年、これはさすがに侮れない。

### Camel Hair Coat

[キャメルヘアコート]

由緒正しいトラッドコートを着まわしやすい仕立てに。

かつてボロ織技の選手が待ち時間に着用した、保温用コートが原型の「ボロコート」。この新作は、両脇のフラップ付きのバックポケットという特徴的なデザインを継承する一方、背抜き仕様でかつてない軽さを味わえる。肩丈が長すぎず、ポケット位置が高いことも、王冠さの演出にひと役買っている。男:コート23万円、スーツ13万円、ベスト2万6000円、シャツ1万9000円、ネクタイ1万2000円、シューズ6万4000円(以上ブルックス ブラザーズ、ブルックス ブラザーズ ジャパン)、その他はスタイリスト私物。女:ジャケット1万74000円、スカート3万6000円、ロングブーツ6万3000円、肩にかけたショール8万9000円、バッグ3万6000円、ネックレス1万2000円(以上ブルックス ブラザーズ、ブルックス ブラザーズ ジャパン)



# Off

背抜き仕様とはいえ、前身頃の内側に大見返しと呼ばれる布地があるので、写真のように前を開けてラップを着こなしても、美しいシルエットをキープできる。セーター2万6000円、中に着たシャツ(3枚セット価格)5000円、パンツ1万3000円(以上ブルックス ブラザーズ、ブルックス ブラザーズ ジャパン)、その他はスタイリスト私物

# BROOKS BROTHERS

〈ブルックス ブラザーズ〉のチェスターコートは  
オンでは品格が際立ち  
オフでは心が安らぐ。

長く愛せるコートを選ぶなら、創立200年を迎えた〈ブルックス ブラザーズ〉を見てからがいい。それは究極のベーシック。オンオフ問わない使い勝手のよさと風格は、ほかでは望めないもの。本物だけが持つ価値を、このブランドはよく知っている。

写真=野口貴司 スタイルリング=中川原 寛 ヘア&メイク=松本 恵 文=遠藤 匠 構成=大嶋 穂子  
photo: Takashi Noguchi styling: Kim Nakagawara(CuXX)  
hair&make-up: Megumi Matsumoto(QUISSE) text: Takam Endo edit: Keiko Oshima

### Navy Plaid Coat

[ネイビーチェックコート]

英国スタイルのエレガンスと快適な着心地を一挙両得。

起毛感のあるクラシカルな服地は、ナイロンを混紡したジャージ素材。その軽さと伸縮性も、もともと軽い着心地にさらなる快適をもたらしてくれる。腰に少しかかる着丈はモダンなポイント、ジャケットスタイルとカジュアルの両方と相性がいい。コート13万円、シャツ1万9000円、ブレザー6万9000円、ニットベスト1万6000円、パンツ2万8000円、ネクタイ1万2000円(以上ブルックス ブラザーズ、ブルックス ブラザーズ ジャパン)、その他はスタイリスト私物



# off

肩まわりに窮屈感がないので、インナーを少し厚手のニットにしても快適さは損なわれない。濃紺ベースなので、ブルーデニムにもすんなり馴染む。タートルネックセーター5万6000円、デニムパンツ2万6000円、スニーカー2万4000円、サンGLラス2万2000円(以上ブルックス ブラザーズ、ブルックス ブラザーズ ジャパン)



Incredible Accommodation

# AMAZING ROOMS\*



DATA

Maldives, Lankanfushi Island 08290  
North Malé Atoll, Republic of Maldives  
☎+960-6640304  
gili-lankanfushi.com/ja

驚くほど豪華なスイートルームがあります。

世の中には凡人には思いもつかないような贅沢な空間がある。ホテルのスイートルームもそのひとつ。なかでも度肝を抜く豪華なスイートルームを3室ご紹介しよう。

文=たかせ藍紗 text: Aisha Takase

歓

声とともにウォーター 슬라이ダーを滑り降りる男性。「いい大人が」と思うかもしれないが、ここはアミューズメントパークではない。リゾート島から500m離れた場所にある水上ヴィラの一部。なので、誰に遠慮することもなく童心にかえることができる。インド洋に浮かぶ島国モルディブにある〈ギリ・ランカンフシ〉のザ・プライベート・リザーブは、世界で最も大きな水上宿泊施設。宇宙からもその姿が見える大きさだ。リゾートのメイン施設がある島とは船で行き来するが、島に行く必要を感じられない異空間となっている。

7ツ星ホテル(正式には5ツ星)と称されるのは、ブルネイ・ダルサラームの〈ザ・

エンバイヤ・ホテル&カントリー・クラブ〉。建設時に世界一贅沢なスイートと称えられた客室が、エンベラススイートだ。大理石がふんだんに使われた666㎡の室内には、パノラマビューの屋内プールやバスルームがあり、博物館級の調度品やグランドピアノも配されている。

スイスの高級スキーリゾート地にある〈ザ・アルピナ・グスタード〉は、世界最大の独立系ホテルブランド、プリファードホテルズ&リゾートの、最高級「レジェンド」コレクションに加盟しているリゾート。パノラマスイートは、大理石とオニキスの壁に、自然木をふんだんに使った内装で、3ベッドルーム、5バスルーム、マッサージールームなどが揃う。



## 01 Gili Lankanfushi

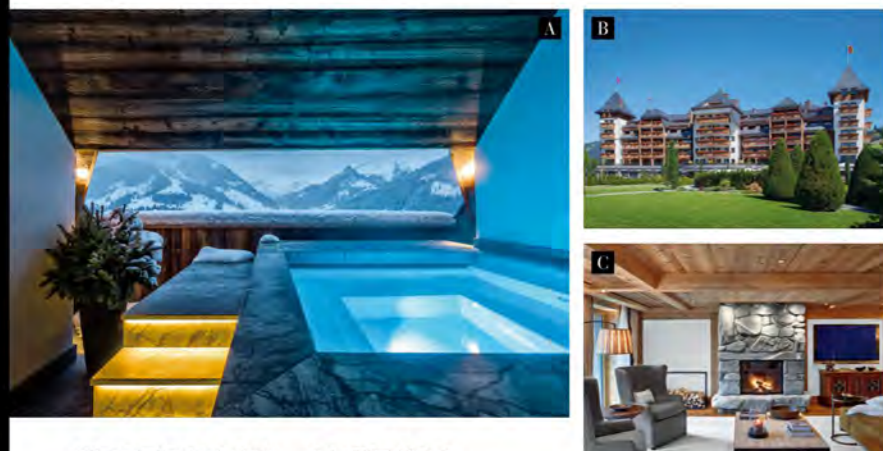
ギリ・ランカンフシ / ザ・プライベート・リザーブ / モルディブ

宇宙からも見える、世界一大きな水上ヴィラ。

A:施設内には、なんと2Fから滑り降りるプライベートウォーター 슬라이ダーがある B:それぞれの棟はボードウォークで繋がっていて、ベッドルーム棟、エンターテイメントラウンジ棟、リビング棟、スパ&ジム棟、サンデッキ&プール棟などに分かれている。もちろん、泳いで隣の棟に行ってもいい。宇宙から見えるというヴィラは、月に最初に降り立った宇宙飛行士のひとり、現在88歳のバズ・オールドリン氏の定宿でもある C:ベッドルームは1Fに2室、2Fに2室あり、開放感たっぷり D:中央にあるエンターテイメントラウンジ棟の1F。床にガラスヤネットが配されている。床から海を眺めながらの食事を楽しむ

## 03 The Alpina Gstaad

ザ・アルピナ・グスタード / パノラマスイート / スイス



2フロアに3ベッドルームと暖炉が2つ。

A:パノラマスイートでは、バスルームもパノラマビューだ。どの季節でも美しい山々を眺めることができるが、温かいバスタブから望む雪山は格別 B:ビルディングタイプのホテルでありながら木材を多用していて、屋内はログハウスのような温かきがある。ペランダも木造だ C:リビングルームにある暖炉は心まで温めてくれる

DATA

Alpinastrasse 23,  
3780 Gstaad, Switzerland  
☎+41-33-898-9888  
☎0120-984-450 (日本)  
www.thealpinagstaad.ch

## 02 The Empire Hotel and Country Club

ザ・エンバイヤ・ホテル&カントリー・クラブ / エンベラススイート / ブルネイ・ダルサラーム



贅を尽くした  
国賓御用達のスイート。

A:世界一豪華とも称される客室、エンベラススイート。国賓もここに宿泊する。屋内にあるプライベートプールの天井からは、電動でスクリーンが現れ、ジャグジーやプールサイドのソファでくつろぎながら、映画やミュージックビデオを楽しむことができる贅沢空間だ B:ビーチに面した広大な敷地内にはゴルフコースやボウリング場もある C:キングサイズのベッドが小さく見えてしまうベッドルーム。この部屋だけでスイートルームと呼べる広さだ

DATA

Jerudong BG3122,  
Negara Brunei Darussalam  
☎+673-241-8888  
www.theempirehotel.com



## Alphabet Cuffs

[アルファベット カフス]

存在感のある新作カフスが  
手元のアイコンになる。

パーソナライズされたアイテムは、記憶に残るお洒落の演出に不可欠。それがイニシャルのカフスなら、ジャケットの装いを自分仕様に見せられる。しかもこれは、オールドイングリッシュのアルファベットモチーフで、ジュエリーのような佇まい。男らしくも高級感あふれる手元で、自己アピールは盤石だ。

クラッチバッグは、アルファベットチャームのパーソナルオーダーが可能。カフスとのコーディネートで、より存在感を増す。バッグ43万8000円(クロムハーツ/クロムハーツ トーキョー)、コート9万8000円(バブアー/バブアー 銀座店)、ジャケット19万8000円(ベルヴェスト/八木通商)、パンツ2万9000円(GTA/ビームス 六本木ヒルズ)、その他はスタイリスト私物

## CHROME HEARTS

〈クロムハーツ〉のカフスをつけると  
男の美意識が袖口からあふれる。



シックで存在感のあるカフスに視線が集まる。

精巧さと洗練された雰囲気が漂う美しいシルエットが魅力。とめ具の部分にもブランドアイコンが施されている。各9万円(以上クロムハーツ/クロムハーツ トーキョー)

多くの人と接すると、なぜか記憶に残る人がいる。そんな人は、いかにもその人らしいアイテムを身につけていたりするものだ。〈クロムハーツ〉の新作カフスも、そんな記憶に残るアイテム。精巧かつ重厚なシルバーで描いたアルファベットをイニシャルとして纏えば、チラ見えたときのアピール力は絶大だ。

写真=野口貴司 スタイリング=中川原 文=遠藤 匠 構成=大崎隼子  
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara(CaNN)  
text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima

# VAN

## あの〈ヴァン〉が手掛けると 胸元のナンバーで コート姿も脱・平凡。

お堅くない業種の場合やカジュアルフライデーで着るコートは、なにもチェスターやトレンチである必要はない。カジュアルなダッフルを選んでも面白い。〈ヴァン〉の新作は胸のナンバーなどに遊び心あり。人を惹きつけるのはこんな自由な感覚だったりする。

写真=野口貴司、正重智生 スタイルング=中川原 寛 ヘア&メイク=松本 恵  
文=遠藤 匠 構成=大嶋 慧子

photo: Takashi Noguchi, Tomoo Syoju(BOIL) styling: Kan Nakagawara(CaVN)  
hair&make-up: Megumi Matsumoto(es\*QUISSE) text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima



### 本物志向のダッフルが語るのは 着者の誠実さと大人の遊び心。

創業年を表した立体的なワッペンは、昔ながらのサガラ刺繍。手のこんだワザでも正統派トラッドを体現する。ボディのメルトンは、高級スーツにも使われるスーパー100'sのウールにナイロンを混紡したもの。若々しいデザインとは裏腹に、大人好みの上品な風合いを楽しめるのも魅力のひとつといえる。これぞ本物志向の大人も納得する1着。

パイル状のふわふわとした感触は、サガラ刺繍ワッペンならではの。右肩にあしらったブランドロゴは、創業時から使われている歴史あるものだ。コートは全体のトーンを抑え、モダンな印象に落としこんでいる。ダッフルコート5万5000円、ツイードジャケット4万9000円、中に着たベスト1万9000円、シャツ1万1000円、コーデロイパンツ1万4000円、ニットタイ8800円、手に持ったマフラー7800円、手に持ったグローブ8800円(以上ヴァン/ヴァンジャケット)、その他はスタイリスト私物

# VICTORINOX

## 〈ビクトリノックス〉の腕時計は 商談相手が二度見する ウッド製のストラップ。

男にとって腕時計は名刺代わり。ビジネスシーンでも必ず見られている。では、強靱なケースを採用する一方、ストラップに天然木を取り入れている〈ビクトリノックス〉の機械式時計はどうか。骨太にしてナチュラルなテイストを秘めたデザインに、商談相手も思わず二度見するはずだ。

写真=野口貴司 スタイルング=中川原 寛 ヘア&メイク=松本 恵 文=遠藤 匠 構成=大嶋 慧子  
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara(CaVN)  
hair&make-up: Megumi Matsumoto(es\*QUISSE) text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima

### I.N.O.X. MECHANICAL [ I.N.O.X. メカニカル ]

#### 緑豊かなスイスで生まれた ウッディな機械式時計。

つけている人のキャラを、自然と物語る腕時計。〈ビクトリノックス〉が手掛けた新作なら、第一印象での掴みはばっちりだろう。この時計、家具や楽器の材料として知られているリンデン材を圧着した、新発想のレザーストラップを採用。しかも木材は、森林の環境保全に配慮した素材であることを証明する、FSC認証を得ている。自然を愛し時計の中身にもこだわる。そんな大人はビジネスの場でも信頼が置ける。



鍛造で強度を高め、切削で細部を加工する技術力は、ポケットナイフ作りで培ったもの。その伝統は、強靱なケースに息づく。ケース径43mm、自動巻き、SSケース、レザー&ウッドストラップ、10万5000円(ビクトリノックス・スイスアーミー/ビクトリノックス・ジャパン)

スイスを代表するムーブメントメーカーのETA社。シーラー仕様の裏蓋から、その自動巻きムーブメントが鑑賞できる。ブランドロゴ"クロス&シールド"もあしらわれている。

#### ビクトリノックスとは

1884年にスイスで創業し、130年以上にわたって刃物を作り続けているブランド。国から使用を認められたスイスの国章を用いた"クロス&シールド"がトレードマークで、時計の分野でもスイスメイドの質の高さを体現している。ほかにもトラベルギアも展開。



バッグ3万7000円(ビクトリノックス/ビクトリノックス・ジャパン)、ジャケット8万円(ビームSF/ビームス 六本木ヒルズ)、カーディガン3万4000円(ジョンズメドレー/ビームス 六本木ヒルズ)、シャツ2万1000円(ギローバー/ビームス 六本木ヒルズ)、ニットタイ9000円、チーフ6800円(以上ビームSF/ビームス 六本木ヒルズ)、その他はスタイリスト私物

Right Nearby World Heritage

# A HOTEL WITH A VIEW\*

世界遺産を見ながらホテルで贅沢に過ごす。

次世代、その先の世代へも残していきたい地球の宝、世界遺産。自分の部屋から、昼夜問わずに好きなだけ世界遺産を満喫できたら、それは贅沢の極み。なかでも、海・滝・山の自然を味わえるホテルを選んでみた。

文：古岡千恵子 text: Chieko Kosaki

## 01 双子のように並ぶツインピークスをカリブ海越しに！ JADE MOUNTAIN in St. Lucia 【ジェイド マウンテン】

間近にある世界遺産は  
“ピトン”

火山島のプチ・ピトン(743m)とグロ・ピトン(798m)は、古くからカリブの船乗りたちの目印に。どちらも登頂できるが、グロ・ピトンはガイド常駐がおすすめ。



プチ・ピトンとグロ・ピトン、2つの火山島を眺められるリゾートは、実はここだけ！



A: プライベートプール付きの“インフィニティプール・サンクチュアリ”24室。ジャクジー付きの“スカイジャクジースイート”5室からなる。天井の高さは4m50cm！ B: あらゆる場所がピトンを眺めるベストポジション C: 濃密なジャングルや輝くカリブ海。美しい自然とのハーモニーをコンセプトに、建築家であるオーナー自らがリゾートをデザイン。光や風を感じるオープンな造りが印象的で気持ちいい

**DATA**  
1000 Anse Chastanet Road, Soufriere, St. Lucia  
☎+1-758-459-4000 www.jademountain.com

面白いのは、各部屋の4面のうち1面は壁がないこと。ベッドルーム、リビング、プライベートプールの境がなく、くり抜かれた壁と、風景が繋がるようなデザインになっている。さらに、ジェームズ・ビアード賞を獲得したシェフが振るまうレストランや、オーガニックなプロダクツを使った施術が受けられるスパなど、施設も充実。ビーチ近くの姉妹ホテル、アンス・チャスタネットの施設も併せて利用できる。

島の南西、アンス・チャスタネットのビーチフロントに立つホテルから見えるのは、カリブ海に浮かぶ2つのトンガリ山“ピトン”。レストランなどの公共エリアからだけでなく、“インフィニティプール・サンクチュアリ”というプライベートプール付きの部屋からも絶景ピトンは味わえる。オーナー兼建築家のニック・トルベツコイは、周囲の自然との美しい調和を目指したという。なかでも



間近にある世界遺産は  
“イグアスの滝”

“世界三大瀑布”の1つ。約4kmにわたり、大小175もの滝が集合。最大落差80m、毎秒6万5000tの水が落下。先住民の言葉で“大いなる水”という意味。

対岸に見えるのは、アルゼンチン側の滝。これは、ブラジル側からだからこぼれられる、迫力ある世界遺産だ

ブラジルとアルゼンチンの国境をまたぐ、イグアスの滝。ブラジル側は約2割、ほとんどがアルゼンチン側にあり、おかげでブラジルのイグアス国立公園唯一のこのホテルからは、対岸に広がる滝のパノラマビューが愛でられる。しかも宿泊者は、開園時間外の9時前と17時以降も名瀑をゆっくり散策できる特権付き。一歩ごとに滝の角度が変わり、有名な“デビルズロード”では、轟音とミストに包まれ、飛沫に虹がかかることも。ホテルは淡いピンク色のポルトガル・コロニアル建築様式。7カテゴリーの客室のうち、“デラックス・フォール・ビュー”と“カタラタス・スイート”が滝ビューだ。2つのレストランやアマゾンのパワーを生かしたスパ、テニスコートやジム、温水プールなど、通年快適にバカンスできるのが魅力。

## 02 ブラジル側から見るダイナミックな滝が圧巻。 BELMOND HOTEL DAS CATARATAS 【ベルモンドホテル ダス・カタラタス】 in BRAZIL

**DATA**  
Rodovia Br 469, Km 32, Iguassu National Park, Foz do Iguassu 85855-750, Brazil  
☎0066-3381-3732 www.belmond.com



A: レストランは2カ所。ホテル棟の地上階にある“イタイプ”は滝ビューを楽しみながら食事ができる。バーも2カ所。ピアノの生演奏を聞きながら飲める B: 客室数は177。“デラックス・フォール・ビュー”ルーム19室(25㎡)か、“カタラタス・スイート”1室(50㎡)を租おう C: なんと50年以上の絶景ロケーションをキープしているホテル。2007年には大改装を行い、美しさも一新

## 03 シドニーからクルマで約2時間半。世界遺産のブルーマウンテンズ内、ウォレマイ国立公園とガーデンズ・オブ・ストーン国立公園をわかつグレートディヴァイディング山脈に位置するリゾート。カンガルーやワラビーが自由に走る7000エーカーの敷地には、19世紀の農場に手を加えたメイン棟と、40棟の独立型ヴィラが点在。カントリーテイスト

## 03 ユーカリの霧に青く煙る山間リゾート。 EMIRATES ONE & ONLY WOLGAN VALLEY 【エミレーツ ワン&オンリー ウォルガンバレー】 in Australia

**DATA**  
2600 Wolgan Road, Wolgan Valley, New South Wales 2790, Australia  
☎+61-2-6350-1800 www.oneandonlyresorts.com

A: メイン棟近くのプール。ジャクジーやサウナ、スパ、フィットネスセンターなどウェルネス施設が充実 B: ウォルガンバレーを一望できるウォルガンヴィラ。3ベッドルームで、広さ410㎡。部屋から出ることなく滞在が完結できるほど、設備が整えられている C: カンガルーやワラビーなどのオーストラリア固有の動物とぼったり出くわすことも！



の各棟は広さ83㎡以上。ダブルサイズの石造りの暖炉や温水のプライベートプールをしたらえ、自然と触れ合えるよう望遠鏡やマウンテンバイクも用意。地元の生産者から仕入れた食材を生かすダイニングは、6コースからなるディナー。自然成分で世界的に注目されている“ソダシ”を使用するスパも評判。厳しい条件をクリアし、カーボンニュートラルを実現したエコリゾートだ。

リゾートは広さ7000エーカー。雄大な自然が両手を広げて迎えてくれる。ここがシドニーから日帰り圏内とは！



間近にある世界遺産は  
“ブルーマウンテンズ”

100万ヘクタールの国立公園内に、ユーカリの森や砂岩の絶壁、深谷、滝などが自由押し。ユーカリの油分が光に反射し、青く輝んでいることから命名された。

Can't Stop Loving  
**OFF ROADER\***

**グ**ランピングが流行っている。実際にその名前を耳にしたのは2,3年前だが、このところ専用の施設が増え、さらに賑わいはじめた。旅雑誌を眺めると、「こんなにあるの!」というくらい建物の写真が並ぶ。

グランピングは、いわゆるなグラマラスなキャンプを意味する。なので、大自然を目前にしながらも、充実した施設でラグジュアリーな時間を過ごせる。もちろん、自分でテントを張って自炊して……のほうが断然いいという意見もあるだろうが、実際に行ってみるとこれが格別。かなり得した気分になるのは確かだ。

さて、これをクルマに置き換えると、右の2つのモデルが頭に浮かぶ。どちらも世界を代表する生粋のオフローダーだ。Gクラスのデビューは1979年だが、その起源はオーストリアの自動車製造会社が1920年代に造った6×6といわれている。ラングラーは1941年リリースのアメリカ陸軍オーダーから生まれたMA型を先祖とする。要するに、どちらも長い歴史を持つ老舗系ということだ。

なので、かつてはグランピングとはほど遠いワイルド系キャンプの匂いをブンブンさせていた。そりゃそうだ。GクラスはNATO軍、ラングラーはアメリカ陸軍に提供する軍用車と関係があった。ドアが外ヒンジなのは取り外しが容易にできるためだし、ガラスの面をフラットにしているのも代用品に困らないためだ。

しかし、このところ様子が変わってきている。両者とも運転は楽に、インテリアは快適に、外観はお洒落に仕上げられる。ともに見てワイルドで武骨な雰囲気を持たせながらも、現代風にアレンジされているのだ。

たとえばGクラスのインテリアはまさにゴージャス。レザーシートにダイヤモンドステッチのドアトリム、大型の8インチディスプレイ、アンビエントライト云々と高級サルーン並み。夜目隠しして乗せられたら、目隠しを取ってもGクラスとは気づかないだろう。ラングラーはもう少しプリミティブだが、それでもセンターには液晶ディスプレイがあり、副変速機のレバーはあっても前後のデフロックはスイッチで行える。まあこのへんの操作スイッチはいかようなものだが、あえてラングラーファンのためにプリミティブに仕上げている節もある。

そんなことを鑑みると、今日のこの2モデルはもはやグランピング的。大自然の中を快適に過ごせる仕様だ。ただ実際にオフローダーとしての実力があるのもミソ。それが男心をくすぐるのだ。



**Mercedes-Benz G Class**  
メルセデス・ベンツ Gクラス



**従来型の魅力を見事に継承しながら進化。**

ラダーフレームや3つのデフロックをはじめとする伝統を守りながら、すべて新しく設計、開発されたのが新型Gクラス。ドアの開け閉めの音も従来型と同じにするこだわり。ヘッドライトユニットのLEDなど外観でも進化した。またオフロード性能も進化。渡河能力水深700mmは立派だ。税込み価格1562万円〜(メルセデスコール)

A:従来型と一番異なるのはインテリア。12.3インチの2つの大型モニターで欲しい情報をわかりやすく見せてくれる。タッチ式で直感的に扱えるのがいい B:駆動方式は日常生活でも使えるフルタイム4WD。いざとなれば3つのデフをロックしてオフロードを走破する



**Jeep Wrangler**  
ジープ ラングラー

**日本でも人気のアンリミテッドがますます快適に。**

コードネームがJKからJL型に変わった新型ラングラー。伝統の前後リジッドアクスルをそのままに新たに2.0L 4気筒エンジンをラインナップ。日常使いを意識した進化が見受けられる。ボディタイプは5ドアのアンリミテッドのほか3ドアも。よりヘビーデューティなルビコンも後から追加。税込み価格459万円〜(ジープフリーコール)

A:ラングラーらしいプリミティブな雰囲気をキープ。スマートフォンとのコネクティングをモニターで確認できるなど、進化の度合いは大きい B:駆動方式はラングラー初のフルタイム4WDを採用。副変速機とデフロックのスイッチで、こんな川もノープロブレム



**いまやワイルドなオフローダーもグランピング的。**

本格オフローダーが注目されている。新型〈スズキ〉ジムニーの人気がわかりやすい例だろう。そんな中、格上オフローダーも新型を発表。注目すべきは、モダンな装備と快適性。これは時代性!?

文=丸島事務所 text : Kushima Office

Protected Designation of  
**ORIGIN\***

**先**頃、グラナバダーノとバルマハムが作られている現場取材するために、北イタリアを訪れた。多くの工房を巡りながら改めて感心したのは、どちらも800年以上ほとんど変わらぬ製法で作られていることだった。両者ともに保護協会があり、素材や製法に至るまで厳密な決まりごとを定めていた。大事なことは100%ナチュラルな素材を使い、時間をかけて熟成をすること。たとえば、グラナバダーノの熟成期間は、9月から24カ月と決められているが、出荷するには外観や香り、あるいは食感について厳密な検査がされて、ようやく焼き印が押される。バルマハムも同様で、原料は豚の後ろ足と天然塩だけ。昔ながらの熟成方法で、あの甘美な生ハムを生み出している。グラナバダーノもバルマハムも、あの独特の風味を出すためには、熟成の期間と手間だけは端折れないと、多くの生産者たちは口を揃える。時代が効率を求めようが、AIが進化しようが、今後もそのスタンスは変わりそうにない。結局のところ、本物の美味しさを作るには、ある種の適正な時間の感覚とこの必要があるのだから。

それは、食べるというダイニングのシーンでも同じで、イタリア人たちは忙しい現在にあっても、食するという時間を大切にしている。グラナバダーノとバルマハムは、レストランだけでなく家庭でも日常的に食される。彼らは熟成期間を紐解くように、「とき」をも味わうのである。もちろん、日本も世界に冠たる発酵文化や熟成食品を誇るが、今保護しないと多くの伝統食が消滅していく危機があると、専門家やシェフたちが指摘する。彼らのPDOのように、共同体で認証システムを作り、本物の食を保護する必要があるだろう。折しも、EUと日本はEPA(経済連携協定)を結んだばかり。グラナバダーノとバルマハムの関税も、将来的に撤廃される予定だから、より身近に楽しめようだが、美味しさと時間の関係についても見直す機会になってほしい。



**取材・文 中村孝則 美食評論家**

1964年神奈川県山生まれ。ファッションからカルチャー、美食などをテーマに新聞や雑誌、テレビで活動中。主な著書に『名店レシピの巡礼修業』（世界文化社）がある。2013年より「世界ベストレストラン50」の日本評議員も務める。さらに、グラナバダーノとバルマハムの親善大使に任命されている。

**PDOに認定されたイタリアのグラナバダーノとバルマハムの魅力。**

原産地名保護(PDO)とは、特定の農産物と原産地との関係について定められた、欧州最高の認定制度である。北イタリア特産のバルマハムとグラナバダーノはその象徴だ。もし、出張などでイタリアに行ったならば、足を延ばしてこれらを堪能できるローカルガストロミーを訪れてみては?

取材・文=中村孝則, text : Takamori Nakamura photo by AFLO



グラナバダーノは、粉状にして料理に幅広く使えるが、小さなブロック状に崩せば、前菜やワインのお供として、日常的に楽しむことができる。常備食でもある。



**Osteria del 36**

【オステリア デル 36】  
**地元人も推薦するバルマの街を代表する美食系レストラン。**

バルマの街の中心部に位置する小さなレストラン。ミシュランのビブルグマンに選ばれるが、伝統的な料理だけでなく、モダンな調理法にも挑戦している。たとえば写真の料理は、スライスしたバルマハムを液体窒素で瞬間冷凍し、それを粉末に砕いて生のイチジクと合わせるユニークなひと皿。チップス状に調理したグラナバダーノがアクセント

**DATA**

③ Via A Saffi 26/A Parma 43121  
☎ +39 0521 287061



**Ristorante Al Mulino**

【リストラテ アル ムリーノ】  
**自家製パンや地元ワインが楽しめる名店の麓にある地元の名店。**

バルマ郊外にある、トレッキアラ城の麓にある家族経営のレストラン。バルマの伝統的な家庭料理と、地元のワインが気軽に楽しめる。もちろん、自慢はバルマハム。やはり、地元で食べる味わいは格別。独特の薄いパンとともに、前菜として食べるのがバルマの伝統的な食べ方なのでお試しを

**DATA**

③ Strada del Mulino 12/B, 43013 Torrechiara, Langhirano, Italia  
☎ +39 0521 355122



**La Prosciutteria**

【ラフロシユッターリア】  
**朝から閉店まで地元人で賑わうバルマを代表するハムの専門店。**

通りに面した細長い店内には、天井からずらりとバルマハムの塊が吊り下げられる。客は好きなブロックを、その日に食べる分だけカットしてもらえる。ハムのほかにも、様々な総菜やオリーブオイル、ワインなども揃える。店の隣にはイトインできる、デグステリアも併設する

**DATA**

③ Via Paradigna 169 - 43122 Parma  
☎ +39 0521 774302